

笑顔いっぱい いのちかがやけ 花園の子



花園

小樽市立花園小学校
学校だより N o. 12
令和7年2月26日

25-5233
Fax 25-5234

本校 HP→



「努力を厭わない子に」

教頭 金井 建 憲

「厭わない」。何と読むでしょう。そう、「いとわない」と読みます。「厭わない」とは「嫌がらない・構わない・労力を惜しまない・むしろ進んでする」という意味で用いられる表現です。最近、努力をすることすら「面倒くさい」と思う子が増えています。「面倒くさい」＝「やらない」となってしまっては、育つ力も育ちませんよね。

これまで、数多くの子どもたちの成長を見守ってきましたが、最近『無気力』な子が増えているような気がします。「現代の子」と言うべきでしょうか。スマホで調べると、その答えがすぐに返ってくる時代。誤った情報も多い中、その時代という波の中に子どもたちはすでにさらされています。使用させている大人がしっかりと管理した上で持たせないと、お子さんの成長に悪い影響をもたらす場合があります。目と耳で情報を得ることで、他からの一方的な情報に頼り、場合によってはいつの間にか考えなくなってしまう姿勢が身についてしまいます。ところが、文房具として、端末を正しく使用している姿が本校の1年生に見られ、大変驚きました。卒業式の飾りで使う切り絵を、YouTubeで検索して、動画を一時停止しながら手本として難しい模様を切り上げていました。この時点で、ゲームや遊びのための端末ではなく、学習活動の文房具として用いていますね。

私が、授業改善推進チームの算数科担当として市内3校を巡回していたとき、チームメイトの教諭と「脳に汗をかく」というキーワードで授業を考えたことがあります。『楽をして答えが導き出されるよりも、頭（脳）を一生懸命使って自分の納得解を見つけることこそが学び』という信念と共に通の目標をもって、私は算数科、彼は国語科でそれぞれ授業実践を行いました。その流れは、「書くことを厭わない」という国語科の目指す子どもの姿として残っています。算数科では「最後まで考えることを厭わない」が重要です。謎解きのような教科ですから、面白いはずです。

算数科の実践で全国的に有名な細水保宏先生（明星小学校 校長：ユーチューバーとして算数科の魅力も発信）から、「先生が言葉で子どもたちを楽しませる授業も良いが、子どもたちが『？』と思ったことに対して真剣に考える授業こそ真の力が身につく」というアドバイスを公開授業後にいただいたことがあります。それからは、「トーク」と「チョーク」ではなく、子どもたちの「？」と「！」を大切にした授業実践を心がけています。結果、わかるまで努力する「体力」ならぬ「耐力」が身につく子が多くなりました。

3月は次の学年に上がる最後の1か月。『努力は裏切らず、力となって残る』ことを信じて、努力を厭わず年度のまとめをしっかりと取り組んでほしいと思います。

『努力を厭わず たくましく育て 花園の子！』
この1年間、本校の教育、そして子どもたちを支えてください、

ありがとうございました。

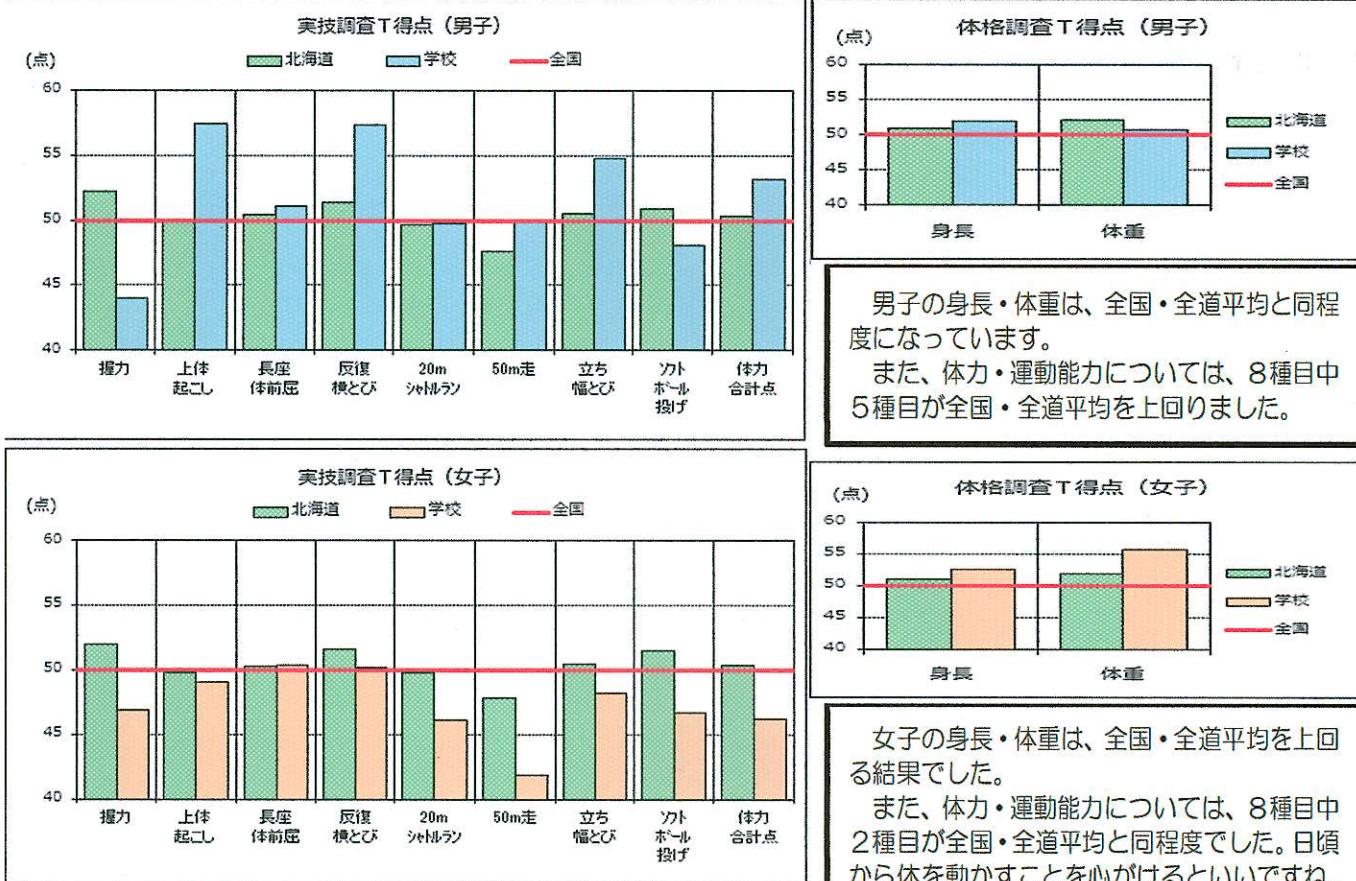
【いのちの日集会（1月27日）～命の大切さを共に～】

本校では、毎年1月27日に、「いのちの日集会」を行っています。校長講話の後、今年も前PTA会長深田氏を講師に迎え、低学年と高学年に分かれ、とても分かりやすく自分の命を守る「血小板」のお話をいただきました。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(5年生)

スポーツ庁より提供された「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果をもとに、そこから見える本校の児童の状況についてお知らせします。



男子の身長・体重は、全国・全道平均と同程度になっています。

また、体力・運動能力については、8種目中5種目が全国・全道平均を上回りました。

【体力向上について】

- 本校では、体育の時間の前に「花小トレーニング」というサークル運動を取り入れています。この成果が、基礎体力の向上につながっています。
- 最近、「運動離れ」の子が増えていると言われます。公園で遊んだり、体育館で休み時間走り回ったりするだけでも違いますので、どんどん体を動かしてほしいと思います。スポーツの習い事もいいですね。

雑巾の寄贈がありました。

1月28日に地域の民生委員の〇〇さんから雑巾をいただきました。ありがとうございます。
大切に使わせていただきます。



後期・保護者アンケートの結果

後期もアンケートのご協力ありがとうございました。今回は、前期のアンケート結果と比べての結果をお知らせします。

先日、「totoru」にてデータの公表をしております。お時間のある時に一度目を通していただきたいと思います。各家庭から頂いたご意見等をいかし、次年度の学校経営充実に向けて全職員で頑張っていきます。



不審者侵入時の避難訓練

校内に不審者が侵入したことを想定して、カギのかかる教室に身を隠す訓練を行いました。どの学年も、身を潜めて静かに避難することができました。体育館では、警察署の方の講話と不審者が近づいてきたときの対応について学びました。